

【概要】 令和7年度 第1回白杵市行財政活性化推進委員会

日時：	令和7年10月30日(木) 15:00~17:00
場所：	白杵市役所 白杵庁舎 2階 全員協議会室
出席者：	<委員> ◎…委員長 ◎吉村充功さま、梅田徳男さま、木梨桃子さま、亀井竜也さま、青木貴絵さま、 竹尾奈美さま、竹村仁さま、神田寿恵さま、飯田雄二さま、田内未紗さま 欠席：足田忠公さま、薬師寺正治さま <事務局> 西岡市長、望月課長、狭間課長代理、小野副主幹、板井
次第：	1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 西岡市長挨拶 4. 委員長及び副委員長選出 5. 委員長挨拶 6. 本委員会について 報告 (1) 白杵市行財政活性化推進委員会について (2) 第3次白杵市総合計画について 7. 第2期白杵市まち・ひと・しごと創生総合戦略の実績と今後の方針について 報告 8. その他

【要旨】

子育て

- ・「子育てしやすいまちです」ということをもっとPRすべき。
- ・白杵市内のこども園を利用する市外在住の子育て世帯との待遇が同じであるため、メリットをもっと感じられるように、白杵市内のこども園を利用する白杵市在住の子育て世帯に対して、もう少しインセンティブがあるとよい。
- ・白杵市の保護者に対する情報発信もしっかりと行っていただきたい(今後の部活動の在り方など)。
- ・白杵市に帰ってきたいと思うような取組が必要(繋がりをつくるため継続した情報提供やアパート補助など)。

食文化

- ・誇るべき食文化の取組は、もっとフランクに取り組んでもよいのではないかと(現状、負荷になっていないか)。

産業

- ・造船業は白杵市にとって重要な産業であるので、造船業への意識強化を行っていただきたい。
- ・外国人技能実習生を含めた多文化共生の方向性を考えていただきたい。

移住・定住

- ・白杵の土地や家賃が高い。
- ・白杵に住みながら職場が大分などの方への支援など工夫ができればよい。
- ・移住希望者との仕事のマッチングをもっと進める事でより移住者増加につなげられるのではないかと。

農業

- ・農業の移住者を増やすために、すでに使用されていない倉庫や農機具を活用できるようにしてほしい。

情報発信

- ・もっと情報発信力を上げていただきたい(課題として認識しているのであればなお)。

その他

- ・市単独ではなく広域的な視点を持って取組を進める必要がある。
- ・次期総合戦略策定においては、ものさしの設定を見直してはどうか(○校→○%)。
- ・様々な分野で成功している自治体等の取り組みを分析し、白杵市に活かせるものは活かしてほしい。